

報告第8号

株式会社夢街人とうじょうの経営状況の報告の件

株式会社夢街人とうじょうの経営状況について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により報告する。

令和元年6月3日提出

加東市長 安田正義

経営状況報告書

株式会社

夢街人とうじょう

目 次

第20期 事業報告	1～9
参考資料	
平成30年度道の駅とうじょうオリジナル商品等の売上状況	10～11
広報宣伝費・「道の駅スタンプカード」満点回収状況	12
道の駅とうじょう利用状況	13
道の駅とうじょう売上状況	14
決算報告書	15～20
貸借対照表	16
損益計算書	17
販売費及び一般管理費	18
株主資本等変動計算書	19
個別注記表	20
監査報告	21
参考資料	
第20期（平成30年度）部門別損益計算書	22
営業契約書等（抜粋）	23～26
部門別人件費資料	26
第21期 事業計画	27～30
収支計画	31

第 2 0 期 事 業 報 告

自 平成 3 0 年 4 月 1 日

至 平成 3 1 年 3 月 3 1 日

1 事業概要

平成 3 0 年度は 6 月の大阪北部地震に始まり、7 月の集中豪雨、9 月の台風 2 1 号などの天候による客数減等の影響から、直営 3 部門の売上は、コンビニ以外の 2 部門（特産館・農産物直売所）で前年度実績を下回る結果となりました。

ただし、平成 3 0 年 3 月 1 8 日に新名神高速道路が一部開通し、特産館及び農産物直売所の夕方 5 時から 7 時までの時間帯においては、客数が前年比 1 0 9 . 4 % と、増加傾向にあります。

全体の業績については、経費の削減効果もあり、経常利益は前年比 2 3 4 . 9 % に増加しました。

(1) 事業実績

年 月 日	事 業 内 容
平成 3 0 年 4 月 2 7 日 (金)	「コスモス会」平成 3 0 年度総会
平成 3 0 年 4 月 2 8 日 (土)	市内新 1 年生のメッセージ付鯉のぼり掲揚 (150 匹)
平成 3 0 年 5 月 1 3 日 (日)	母の日 花苗プレゼント
平成 3 0 年 6 月 1 0 日 (日)	父の日 缶コーヒープレゼント
平成 3 0 年 6 月 1 5 日 (金)	マッサージ店工事入札 実施
平成 3 0 年 7 月 1 2 日 (木)	直売所どうでしょうキャラバン出店販売
平成 3 0 年 7 月 2 8 日 (土) ～29 日 (日)	農産物直売所 すいか祭り
平成 3 0 年 8 月 1 1 日 (土・祝) ～12 日 (日)	農産物直売所・特産館 B i o イベント出店販売
平成 3 0 年 8 月 2 0 日 (月) ～24 日 (金)	小野高校インターンシップ事業受け入れ
平成 3 0 年 8 月 2 5 日 (土)	農産物直売所 ジャンボかぼちゃコンテスト
平成 3 0 年 9 月 4 日 (火)	台風 2 1 号の影響により臨時休業
平成 3 0 年 9 月 9 日 (日)	農産物直売所 A B C ゴルフ倶楽部出店
平成 3 0 年 9 月 1 5 日 (土) ～16 日 (日)	農産物直売所「兵庫五国祭」出店 (道の駅みき)

平成 30 年 9 月 27 日 (木) ～28 日 (金)	全国道の駅連絡会イン三条出席
平成 30 年 10 月 6 日 (土) ～7 日 (日)	農産物直売所 墨田区イベント出店
平成 30 年 10 月 20 日 (土) ～21 日 (日)	農産物直売所 六甲山イベント出店
平成 30 年 10 月 25 日 (木) ～28 日 (日)	マイナビ ABC チャンピオンシップゴルフトーナメント出店
平成 30 年 11 月 6 日 (火)	コスモス会役員会
平成 30 年 11 月 10 日 (土) ～11 日 (日)	もみの木HOUSE プレオープン
平成 30 年 11 月 15 日 (木)	もみの木HOUSE グランドオープン
平成 30 年 11 月 18 日 (日)	コスモスの館 播磨中央公園イベント出店
平成 30 年 12 月 8 日 (土) ～9 日 (日)	道の駅とうじょう 大感謝祭
平成 30 年 12 月 23 日 (日・祝)	農産物直売所 ABC ゴルフ倶楽部出店
平成 31 年 1 月 24 日 (木)	第 20 期 上期定時役員会
平成 31 年 2 月 8 日 (金)	コスモス会役員会
平成 31 年 3 月 15 日 (金)	コスモス会会員研修会

(2) 重点事項等への取組実績

重点事項等	取組実績
<p>各事業部とも行政と連携をより一層強化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーの長距離移動による疲労回復、他の道の駅にはない商業施設を設けることにより集客・売上増が見込めるとの狙いで、加東市の協力によりマッサージ店を増築し、一般公募にて11月中旬にアロマリラクゼーションサロンをオープンさせた。
<p>農産物直売所と特産館エリアのワンフロア化を最大限に活かすマーケティング活動に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特産館と農産物直売所が行き来しやすく、買い物がしやすいように什器移動を行い、特産館・農産物直売所とも、お互いの売場に関連する商品を陳列して、加東市の農産物・特産品の情報発信を行った。
<p>令和元年10月の消費税率変更に伴う「軽減税率」に対応できるよう、POSシステムの変更等準備を進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年2月から導入準備を始め、平成30年4月1日から稼働させた。その後、より分かりやすい帳票を出せるよう一部修正作業を行った。
<p>くつろぎやすく快適な設備・施設を提供する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で快適な施設環境の提供のための保守として、正面玄関の樋破損の応急処置、老朽化による獅子銀のトイレ修理、男子・女子トイレ洗面所の排水詰まり等の修理を行った。 ・利用者増加によりゴミ収集量が多くなったため、ゴミ収納庫を増設し、土日祝日は敷地周辺のゴミ回収、点検等を行った。 ・敷地内での忘れ物も多くなったため、見つけた際は館内放送及び警察へ連絡し、迅速に対応した。また、トイレ・出入口に忘れ物防止の注意喚起を促すPOPを配置した。

(3) 部門別の取組実績

部門	対前年比		取組実績
	売上	入込客数	
特産館「夢街人」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対前年 96.2% ・ 対前々年 101.1% 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対前年 102.6% ・ 対前々年 111.8% 	<p>①お土産向け商品の強化</p> <p>でんでん虫の家（伝の助クッキー）・こがね家（山田錦黒酢使用の酢昆布、山田錦チョコレート）・マッセル（桃・びわゼリー）</p> <p>他の道の駅を視察し、新規取引先を開拓、既存取引先に新商品開発のアプローチを行った。</p> <p>②山田錦を原料とした菓子類の充実</p> <p>山田錦米スティックケーキ、酒かおるドーナツ、山田錦マカロニ菓子、新規、既存も含めて山田錦のコーナーを設けた。</p> <p>③山田錦原料の酒類の強化</p> <p>本田商店（姫路）製、東条産山田錦で醸造「上東條」720ml ¥7,500、上三草産山田錦で醸造「上三草」720ml ¥10,000を導入販売した。</p> <p>④営業利益前年比 107.5%増</p> <p>売上高は前年比 96.2%であったが、消耗品費、修繕費など一般管理費の削減で営業利益は前年度を上回ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 営業利益 平成 29 年度 10,242 千円 平成 30 年度 11,013 千円

<p>農産物直売所 「コスモスの館」</p>	<p>・対前年 96.2% ・対前々年 109.7%</p>	<p>・対前年 92.8% ・対前々年 98.6%</p>	<p>①外販の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント実績 <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度 556千円 平成30年度 1,149千円 前年比 206.6% ・ゴルフ場出店販売実績 <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度 2,524千円 平成30年度 2,922千円 前年比 115.7% ・加東市関連イベント出店 <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度 474千円 平成30年度 1,399千円 前年比 295.1% <p>地元の東条いちご、東条ぶどう、やしろの桃、丹波黒枝豆、山の芋をメインに販売し、加東市の特産物をアピールした。販売スペースも従来より3倍拡大した。</p> <p>②販売形態の変更</p> <p>梨、りんご、ぶどうを従来の単品販売から3個入・4個入のトレー盛販売をすることにより単価アップを図った。</p> <p>③POPの活用</p> <p>特産物が目にとまるようPOPデザインを変更し、商品をアピールした。</p> <p>「本日入荷」、「朝採れ」の2種類のPOPを追加し、新鮮さを強調した。</p>
----------------------------	--	---	---

<p>コンビニエンスストア 「ファミリーマート」</p>	<p>・ 対前年 102.0%</p> <p>・ 対前々年 102.4%</p>	<p>・ 対前年 100.7%</p> <p>・ 対前々年 97.5%</p>	<p>①廃棄損の削減</p> <p>平成 29 年度 8,507 千円 平成 30 年度 7,266 千円 前年より 1,241 千円削減</p> <p>※平成 29 年度廃棄率 4.0% 平成 30 年度廃棄率 3.6%</p> <p>アルバイトの社員登用、最低賃金の引き上げで人件費が前年比 108.0%となったが、廃棄損削減により、利益を残すことができた。</p> <p>・ 営業利益</p> <p>平成 29 年度 7,272 千円 平成 30 年度 7,309 千円 前年比 100.5%</p> <p>②業務の削減</p> <p>店舗管理におけるオペレーションの削減（端末の入力作業、販売期限の管理）に取り組み、混雑時の人手不足解消に努めた。</p> <p>③新型コーヒーマシンの導入</p> <p>コーヒーの売上前年比 110.0%。夜 6 時以降の来客増に貢献した。</p>
----------------------------------	--	---	---

<p>レストラン「獅子銀」</p>	<p>・対前年 94.6% ・対前々年 95.3%</p>	<p>・対前年 98.2% ・対前々年 98.4%</p>	<p>①看板・POP等の変更 平日のランチメニュー、土日祝日のファミリー層のちびっこメニューをアピールするため、看板、POP、HPで来駅客にアプローチを行った。</p> <p>②お持ち帰りメニューの刷新 インターパーク内企業、行楽向け（ちびっこ弁当）を開発し、予約可能なお弁当チラシを作製した。</p>
<p>「駅ラーメン <small>はな</small>華」</p>	<p>・対前年 115.1%</p>	<p>・対前年 106.6%</p>	<p>①コンサルティング導入 開業から1年余り経ち、より一層の売上増を目的として、7月から11月までコンサルティング会社より経営指導を仰いだ。結果、仕入管理及びメニュー刷新により、売上増に繋げることができた。</p>
<p>リラクゼーションサロン 「もみの木HOUSE」</p>	<p>売上実績 3,407千円</p>	<p>客数 642人</p>	<p>①11月15日オープン後の状況 1日平均売上 29千円 1日平均客数 5人</p> <p>②今後の課題 土日祝日の売上は1日当たり6～7万円であるが、平日は3万円前後であるため、平日の売上アップが課題。</p>

2 会社の概況（平成31年3月31日現在）

（1）発行済み株式の総数 550株

（2）株主と出資状況

株 主	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
加 東 市	275	50.0%
みのり農業協同組合	175	31.8%
加東市商工会	40	7.3%
兵庫県釣針協同組合	20	3.6%
東条農業者連合	20	3.6%
コスモス会	20	3.6%

※小数点第2位を四捨五入しているため、持株比率の合計は100%になりません。

取締役および監査役

役 職	氏 名
代表取締役社長	
取 締 役	
取 締 役	
取 締 役	
取 締 役	
監 査 役	
監 査 役	

従業員の状況

雇用区分	氏 名
正 社 員	
正 社 員	
正 社 員	
正 社 員	
正 社 員	
正 社 員	

パートアルバイト社員

部 門	人 数
特産館（販売）	6 人
コスモスの館（販売）	8 人
コンビニエンスストア	11 人

3 その他の特記事項

年 月 日	特 記 事 項
平成 30 年 4 月 8 日（日）	無量壽寺 「仏教の日」
平成 30 年 6 月 30 日（土）	おもちゃ王国 プール開き
平成 30 年 7 月 7 日（土）	西日本豪雨による大雨警報で売上大幅減
平成 30 年 8 月 1 日（水）	加東市 花火大会（於：東条湖）
平成 30 年 9 月 3 日（月）	床ワックス掛け施設清掃
平成 30 年 9 月 4 日（火）	台風 21 号の影響により臨時休業
平成 30 年 9 月 24 日（月）	乾杯まつり
平成 30 年 10 月 13 日（土） ～14 日（日）	はたらく車大集合（於：おもちゃ王国）
平成 30 年 12 月 30 日（日） ～平成 31 年 1 月 1 日（火・祝）	レストラン 獅子銀 年末年始休暇
平成 30 年 12 月 31 日（月） ～平成 31 年 1 月 1 日（火・祝）	特産館、コスモスの館 年末年始休暇
平成 31 年 3 月 11 日（月）	定休日 床ワックスかけ等施設清掃

（参考）「道の駅 とうじょう」の周辺環境数値

項 目	H 3 0 年度	H 2 9 年度	比較増減
ひょうご東条 I C 出入交通量	1,533,130 台	1,475,637 台	57,493 台増
同一日当たり平均	4,200 台	4,042 台	158 台増
南山地区人口	1,610 人	1,519 人	91 人増
おもちゃ王国入場者数	497,323 人	486,927 人	10,396 人増
清水寺参拝者数	93,154 人	86,990 人	6,164 人増
インターパーク企業数	28 社	27 社	1 社増
ゴルフ場利用者数	794,210 人	770,615 人	23,595 人増

参考資料
特産館「夢街人」

平成30年度 道の駅とうじょう オリジナル商品等の売上状況

広報宣伝費・「道の駅スタンプカード」満点回収状況

道の駅とうじょう 利用状況

道の駅とうじょう 売上状況

*
*
*
*
*
*
*
*
*

決 算 報 告 書

第 20 期

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月31日

株式会社 夢街人とうじょう

加東市南山 1 丁目 5 番地 3

貸借対照表

平成 31年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	[56,784,339]	【流 動 負 債】	[23,303,883]
現金・預金	45,267,239	買掛金	15,291,766
売掛金	453,427	未払金	6,356,696
商 品	7,386,469	預り金	108,730
販売委託商品	93,654	従業員預り金	△558
貯 蔵 品	436,609	源泉預り金	111,549
短期貸付金	1,643,610	住民預り金	138,100
立 替 金	934,973	未払法人税等	1,297,600
未収入金	248,975	【固 定 負 債】	[7,070,000]
預 け 金	8,126	預り保証金	7,070,000
消費税預け金	321,009		
仮払金	4,248		
貸倒引当金	△14,000		
【固 定 資 産】	[60,489,202]	負 債 合 計	30,373,883
【有形固定資産】	[44,015,491]	純 資 産 の 部	
建 物	29,433,765	【株 主 資 本】	[86,899,658]
建物附属設備	5,083,112	【資 本 金】	[30,000,000]
機 械 装 置	8,781,417	【利 益 剰 余 金】	[56,899,658]
車 両 運 搬 具	1	利益準備金	5,000,000
什 器 ・ 備 品	717,196	(その他利益剰余金)	(51,899,658)
【無形固定資産】	[16,445,111]	別 途 積 立 金	5,000,000
繰 延 資 産	15,424,103	繰越利益剰余金	46,899,658
ソフトウェア	1,021,008	(うち当期純利益)	(6,186,455)
【投資その他の資産】	[28,600]		
出 資 金	8,600		
保 証 金	20,000	純 資 産 合 計	86,899,658
資 産 合 計	117,273,541	負 債 ・ 純 資 産 合 計	117,273,541

損 益 計 算 書

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月31日

(単位：円)

科 目	金	額
【純 売 上 高】		
商品売上高	75,792,896	
獅子銀売上高	4,800,000	
ｺﾝﾋﾞﾆ売上高	207,100,337	
駅ラーメン華	1,920,000	
公衆電話自販機売上	1,498,653	
営 業 収 入	2,040,743	
管理委託収入	4,491,596	
直売所売上	140,242,886	
もみの木売上	290,000	
		438,177,111
【売 上 原 価】		
期首棚卸高	6,694,071	
商品仕入高	167,570,567	
ｺﾝﾋﾞﾆ仕入	148,195,113	
商品廃棄損	△7,509,480	
管理委託費	4,491,596	
合 計	319,441,867	
期末棚卸高	7,386,469	
売上総利益		312,055,398
【販売費及び一般管理費】		126,121,713
営 業 利 益		120,956,662
営 業 利 益		5,165,051
【営業外収益】		
受 取 利 息	52,589	
貸倒引当金戻入	19,200	
雑 収 入	3,939,383	
		4,011,172
【営業外費用】		
雑 損 失	16,583	
経 常 利 益		16,583
経 常 利 益		9,159,640
【特別損失】		
固定資産圧縮損	800,000	
固定資産除却損	422,400	
		1,222,400
税引前当期純利益		7,937,240
法人税等充当額		1,750,785
当 期 純 利 益		6,186,455

販売費及び一般管理費

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月31日 (単位：円)

科 目	金 額
役 員 報 酬	336,000
給 料 手 当	35,500,257
賞 与	4,685,700
退 職 金	227,542
法 定 福 利 費	5,936,322
福 利 厚 生 費	1,232,273
ハ°-トアルハ°イ付給料	12,535,944
広 告 宣 伝 費	4,956,048
運 賃	406,485
容 器 包 装 費	744,273
リ ー ス 料	326,928
本 部 フ ィ ー	18,620,476
水 道 光 熱 費	6,187,744
車 両 関 連 費	199,641
事 務 用 消 耗 品 費	133,389
消 耗 品 費	2,308,082
支 払 保 険 料	376,880
修 繕 費	1,310,632
租 税 公 課	468,133
減 価 償 却 費	7,264,830
接 待 交 際 費	86,210
旅 費 交 通 費	1,478,349
通 信 費	549,705
支 払 手 数 料	3,274,711
会 議 費	173,008
諸 会 費	174,160
新 聞 図 書 費	51,889
貸 倒 引 当 金 繰 入	14,000
保 守 管 理 費	1,654,259
不 良 品 廃 棄	7,266,704
雑 費	2,476,088
合 計	120,956,662

株主資本等変動計算書

自 平成 30年 4月 1日
至 平成 31年 3月31日

(単位：円)

株主資本

資本金	当期首残高及び当期末残高	30,000,000
利益剰余金		
利益準備金	当期首残高及び当期末残高	5,000,000
その他利益剰余金		
別途積立金	当期首残高及び当期末残高	5,000,000
繰越利益剰余金	当期首残高	40,713,203
	当期変動額	6,186,455
	当期末残高	46,899,658
利益剰余金合計	当期首残高	50,713,203
	当期変動額	6,186,455
	当期末残高	56,899,658
株主資本合計	当期首残高	80,713,203
	当期変動額	6,186,455
	当期末残高	86,899,658
純資産合計	当期首残高	80,713,203
	当期変動額	6,186,455
	当期末残高	86,899,658

個 別 注 記 表

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する要領によって作成しています。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 資産の評価基準及び評価方法
 - ① たな卸資産の評価基準及び評価方法
商品・貯蔵品・・・最終仕入原価法による原価法
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産
定率法
(平成10年4月1日以降に取得した建物・平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物は定額法)
 - ② 無形固定資産
定額法
 - ③ 繰延資産
定額法
 - (3) 収益及び費用の計上基準
収益・・・・・・・・実現主義
費用・・・・・・・・発生主義
 - (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。
 3. 株主資本等変動計算書に関する注記
 - (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項
発行済株式
普通株式（発行済株式）
当期末株式数（発行済普通株式） 550株
 4. その他の注記

監 査 報 告

私監査役は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの第20期事業年度の貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表、事業報告および付属明細書を監査しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

令和 元年5月20日

監 査 役

監 査 役

報 告 書

前記の通りご報告申し上げます。

令和 元年5月20日

株式会社夢街人とうじょう

代表取締役

参考資料

第20期（平成30年度） 部門別損益計算書

参考資料

○営業契約書（第1条、第5条 抜粋）

○部門別人件費資料（平成31年3月31日現在）

第21期 事業計画

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

I. 重点事項

- (1) 安全で快適な施設の維持を目的として、清潔で癒しのある空間提供のための環境の整備に努める。
- (2) 地場産品の展示販売、消費拡大を図り、地域産業の振興及び地域資源の活用を通して来駅者と地域住民の交流を促し、活性化に貢献できるような企画を立案し、実行する。
- (3) 利用者（顧客）が道の駅の「休憩」「情報交流」「地域連携」の3大機能を通して、活気と楽しさを体感できる演出を心がける。

II. 各事業別実施項目

<道の駅とうじょう>

- (1) 「南山活性化支援施設（ミナクル）」とインターパーク内企業との情報共有を図り、南山地域の活性化に貢献する。
- (2) 市内及び北播磨地域のイベントに積極的に参加して、加東市の物産をPRして地域産業の振興に寄与できるよう努める。
- (3) 兵庫県道の駅連絡会及び駅長会のネットワークを通して他の道の駅との連携を強化し、イベント情報やセキュリティー面及び事故発生時の対応などの情報を共有し、安全で楽しい道の駅の運営に活かす。
- (4) 年に一度、利用者の多い8月に、施設状況や品揃え、価格、接客等に関してアンケートを実施し、利用者の満足度を把握し健全な運営に活かす。
- (5) 「情報・休憩コーナー」の整理整頓に努め、北播磨地域及び県下のタイムリーかつ優良な情報と、くつろぎの場の提供ができるよう創意工夫に努める。
- (6) 安全で快適な施設環境の維持管理のため、雨漏り（屋根・雨樋・レストラン）の修理をはじめ保守点検を行う。
- (7) 従業員がお互いに協力し合い、道の駅の従業員として誇りを持って職務を遂行できるよう職場環境を整え、秩序の保持に努める。
- (8) 10月からの軽減税率導入に伴い、クレジットカードもしくはPay Payの導入を検討する。

<特産館・夢街人>

- (1) 地域産品の訴求

山田錦米を使用した菓子類、酒類の販売をより強化する。

- (2) 兵庫県下を中心に全国の有名産地の名産品の品揃えの充実
神戸ブランド、淡路ブランド、姫路（播磨）ブランド、他、兵庫五つ星ブランド商品
を販売する。
- (3) 近隣のゴルフ場での特産品・土産品の展示販売
季節に応じた商品の陳列（常設）をはじめ、先方担当者とコミュニケーションを取り
コンペやイベントの情報を入手し、売上拡大及び来客に繋げる。
- (4) 営業日及び季節による営業時間の変更
毎日原則営業日とする。（不定休：メンテナンスのための休業、年末年始）
人件費、営業効率面から10月～12月の閉店時間を19時から18時30分に、
1月、2月の閉店時間を19時から18時に繰り上げる。

<農産物直売所・コスモスの館>

- (1) 地元生産者の野菜、果物、加工品を最優先販売し、利用者に加東市にはこんなに美味
しくて、新鮮な農産物、特産物があることを前面にアピールする。
- (2) コスモス会の商品や考え方、イベントなどを第一に考え、生産者同士が連携するよう
に販売方法や新商品の提案を強化する。
- (3) コンプライアンスを徹底し、新規仕入業者を受け入れる際も必ず情報を開示し、適正
な取引を行うことを徹底する。
- (4) ふるさと納税、各イベント販売、ゴルフ場販売などの外販を強化し、販路の拡大を図
る。
- (5) 桃、ぶどう、いちご、山の芋、黒枝豆、東条ねぎの販売を強化して特色のある売場作
りに努める。
土日祝日に季節ごとの農産物の陳列販売を行うとともに、先方担当者とコミュニケ
ーションを取り、コンペやイベントの情報を入手し、売上拡大及び道の駅とうじょ
うの宣伝効果を図る。

<コンビニエンスストア・ファミリーマート>

- (1) キャッシュレスの対応として、ファミリーマートオリジナルのスマホアプリで現金支
払ができるシステム（FAMI PAY）を導入し、利便性向上を図る。
- (2) 新型発注機器を導入して作業時間を短縮し、人件費の抑制に努め、セルフレジ、短縮
営業などの取り組みで次世代コンビニに向けての実験検証を行う。
- (3) 大型連休、夏休み、年末年始など集客が見込める時期には、事前に近隣施設に情報収
集を行い、天候を予測して適切でタイムリーな商品発注を行い、売り逃しのないよう
心がける。

- (4) 原価率の低い飲料類の販売強化（ファミマプライベートブランド飲料、ファミマカフェ他）、賞味期限の短い日配商品（米飯商品類、サンドイッチ類）のこまめな在庫管理で売上と納品数量のバランスをとり、収益率向上と廃棄率の抑制に努める。
- 廃棄率目標 3.3%

<レストラン・獅子銀>

- (1) インターパーク内企業用地完売によって、増加の見込める近隣企業の従業員やトラック運転手等への対応として ランチメニューをより強化する。
- (2) 南山活性化支援施設（ミナクル）の利用者やおもちゃ王国の来園者のファミリー層にお子様向けメニューを訴求する。
- ・ちびっこランチ680円、ちびっこうどん450円、ちびっこカツカレー600円
他
- (3) 時間帯別メニューの訴求を図る。
- ・9時から11時までの朝食メニュー、14時から17時までを中心としたデザートメニュー
 - ・17時から21時までの一品メニュー
- (4) 予約受付システムをPRし、バス団体客の確保を図る。
- ・予約バス用の駐車場の確保PR、団体用お奨めメニューの開発
- (5) 季節ごとの特別メニューの訴求を図る。
- ・夏場のうな重、フラッペ、冬場の鍋メニューのPR

<駅ラーメン・華(はな)>

- (1) 京阪神間では珍しい播州地方の伝統的食文化である「播州ラーメン」（甘醤油味）をゴルフ客にアピールする。
- (2) 平日ランチタイムの常連客を確保するよう努める。
- ・入口にPOP、看板を配置し、ランチ用セットメニューの訴求を図る。
- (3) 17時以降の一品メニューを開発する。

2019年度目標

・1日の客数 平日：70人・客単価 800円・1日 56千円
土日祝：110人・客単価 1000円・1日 110千円

<アロマリラクゼーションサロン・もみの木HOUSE>

- (1) 新規顧客の開拓に努める。
- ・ホームページの内容を一部変更（季節ごとのアロマ効能などを掲載）
 - ・もみの木HOUSEのブログの内容を変更

- (2) 道の駅では珍しいアロマリラクゼーションをPRする。
 - ・駐車場にのぼり、情報コーナーにポスターを設置
- (3) 早期予約特典を検討する。

<じいじとばあば（マッサージ）>

- (1) 5月18日（土）から週末のみ営業開始予定
 - ・営業日数を延ばし、終日営業を目指す。

<情報室・休憩コーナー>

- (1) 北播磨地域を中心に、正確でタイムリーな情報を効率よく提供できるように工夫する。
 - ポスター、チラシの優先順位を明確化し、常に整理整頓に努める。
- (2) 地元加東市の求人情報コーナーの設置（継続）
- (3) 東条湖を中心とした市内の観光スポットを紹介する。
- (4) 清潔でくつろぎのある空間の維持管理に努める。
 - 利用者が常に快適に利用できるよう、ゴミ箱の配置、空調の管理を徹底する。

収 支 計 画

【収入の部】

【支出の部】

総務

(単位：千円)

項目	31年	30年	差額	前期比	項目	31年	30年	差額	前期比
売上	13,450	13,000	450	103.5%	売上原価	4,492	4,492	0	100.0%
					人件費	10,100	9,930	170	101.7%
					光熱水費	1,000	973	27	102.8%
					一般管理費	14,000	13,171	829	106.3%
営業外収入	2,600	3,237	△ 637	80.3%	営業外費用	0	801	△ 801	0.0%
合計	16,050	16,237	△ 187	98.8%	合計	29,592	29,367	225	100.8%
					収支差額	△ 13,542	△ 13,130	△ 412	103.1%

特産館「夢街人」

(単位：千円)

項目	31年	30年	差額	前期比	項目	31年	30年	差額	前期比
売上	77,000	75,793	1,207	101.6%	売上原価	52,500	51,990	510	101.0%
					人件費	9,600	9,330	270	102.9%
					光熱水費	900	847	53	106.3%
					一般管理費	2,700	2,614	86	103.3%
営業外収入	0	0	0	0.0%	営業外費用	0	438	△ 438	0.0%
合計	77,000	75,793	1,207	101.6%	合計	65,700	65,219	481	100.7%
					収支差額	11,300	10,574	726	106.9%

農産物直売所「コスモスの館」

(単位：千円)

項目	31年	30年	差額	前期比	項目	31年	30年	差額	前期比
売上	143,000	140,243	2,757	102.0%	売上原価	117,000	115,661	1,339	101.2%
					人件費	13,800	13,383	417	103.1%
					光熱水費	1,000	982	18	101.8%
					一般管理費	7,950	7,807	143	101.8%
営業外収入	695	680	15	102.2%	営業外費用	0	0	0	0.0%
合計	143,695	140,923	2,772	102.0%	合計	139,750	137,833	1,917	101.4%
					収支差額	3,945	3,090	855	127.7%

コンビニエンスストア「ファミリーマート」

(単位：千円)

項目	31年	30年	差額	前期比	項目	31年	30年	差額	前期比
売上	208,000	207,100	900	100.4%	売上原価	140,000	139,912	88	100.1%
営業収入	2,050	2,041	9	91.0%	人件費	28,300	27,811	489	101.8%
					光熱水費	3,400	3,386	14	100.4%
					一般管理費	30,800	30,723	77	100.3%
営業外収入	0	94	△ 94	0.0%	営業外費用	0	0	0	0.0%
合計	210,050	209,235	815	100.4%	合計	202,500	201,832	668	100.3%
					収支差額	7,550	7,403	147	102.0%

総合計

(単位：千円)

項目	31年	30年	差額	前期比	項目	31年	30年	差額	前期比
売上	441,450	436,136	5,314	101.2%	売上原価	313,992	312,055	1,937	100.6%
営業収入	2,050	2,041	9	100.4%	人件費	61,800	60,454	1,346	102.2%
					光熱水費	6,300	6,188	112	101.8%
					一般管理費	55,450	54,315	1,135	102.1%
営業外収入	3,295	4,011	△ 716	82.1%	営業外費用	0	1,239	△ 1,239	0.0%
合計	446,795	442,188	4,607	101.0%	合計	437,542	434,251	3,291	100.8%
					収支差額	9,253	7,937	1,316	116.6%

※収支差額：経常利益 ※法人税等は含まず